

南東北訪問看護ステーションです。



訪問看護スタッフ

◎私たちの施設の特徴◎

- ・当事業所は、平成8年11月11日に開設しました。現在看護師6名と、同法人内の事業所を兼務する理学療法士4名、作業療法士2名が所属しています。訪問対応領域は岩沼市、名取市、亶理町、柴田町となっています。
- ・医療依存度が高い方も多く、看護師とリハビリテーション専門職が連携してサービスを提供しています。担当事業所間で密に連携をとりながら、それぞれ対象者に合わせたサービスを提供しています。

＜リハビリテーションに関する連絡先＞

社会医療法人 将道会
 南東北訪問看護ステーション
 住所：〒989-2427 岩沼市里の杜一丁目2番6号
 電話：0223-23-3151 / ファクシミリ：0223-23-3151
 ※訪問リハビリテーション担当渡辺まで

岩沼
地区

リハビリネットワーク通信 第22号

(平成30年11月発行)

発行元：
 宮城県仙台保健福祉事務所
 健康づくり支援班
 022-363-5503 (直通)

Qにお答えします

Q. うつ病や不安神経症等の精神疾患の利用者様との関わりを持つ機会が多くなっています。強い不安を抱えている方との関わりとして、気を付けていることなどありましたら教えてください。(あすなる訪問看護ステーション)

A. 精神疾患を持つ利用者様との関わりで気を付けていることは、不安を煽らないよう、落ち着いた姿勢で向き合うようにしています。話を聞く際はゆっくり時間を取る、自分の考えは話さず反論しない、共感するなどです。また、話しかける際は声のトーンに注意し、低めに話しかけるようにしています。本人の訴えに耳を傾け、気持ちに寄り添うようにしています。

バトンでつなごう
 一問一答 ~紹介リレー~



次回：ユースポ岩沼デイサービス
 さんへバトンタッチ

●質問コーナー●

Q. 自主トレーニングを指導する際、方法や手順等で工夫していることがあれば教えてください。

「自主練習 頑張りすぎて 筋肉痛」(理学療法士)

【解説】利用者様の自宅での様子。積極的に自主練習に取り組みあまり筋肉痛になってしまい、はやく良くなりたいたいという強い気持ちが表れている。

「はりきって 手本の体操 自分のため」(看護師)

【解説】利用者様に指導している運動も自分のためになっている。

「歩きたい 共になえし 日々のリハ」(看護師)

【解説】利用者様の歩きたいという目標に向かって一緒に頑張っていこうという気持ち。

リハビリ川柳